

①：県道 386 号から大型トラック等の搬入経路が確保されているが、その他の搬入経路はない。



②：県道 386 号は整備中である。整備後は、幅員 30m の 4 車線で、供用開始が令和 6 年度を予定している。また、県道 386 号には、工場もしくは商業等の施設が建ち並んでいる。



③：敷地の南側の道路は、市道長砂 56 号で幅員が約 4.0m の道路である。また、対象地の南側は、工業地となっている。



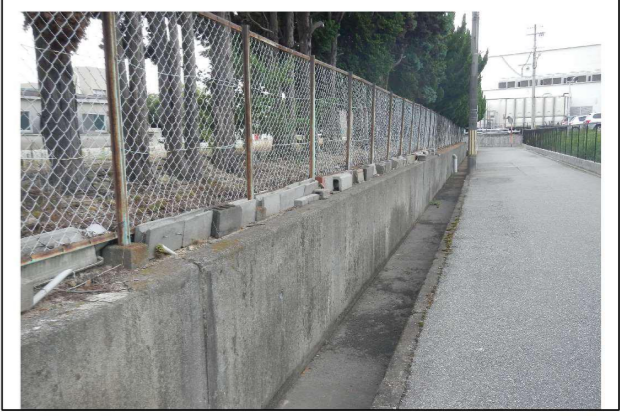
④：前面道路以外の道路と対象地の高低差が約 1.0m～1.5m ある。また、前面道路以外の通用口は写真の箇所だけである。



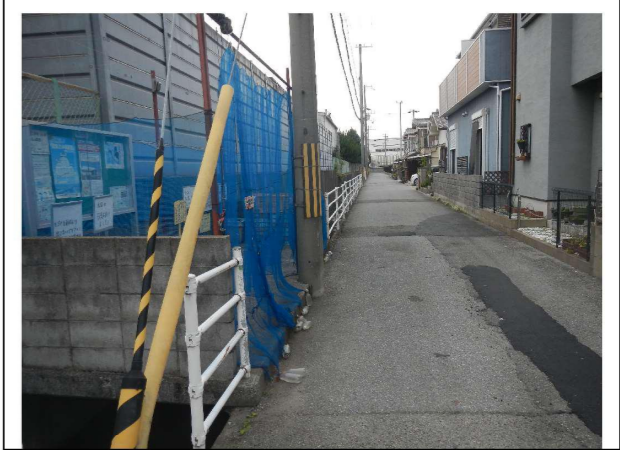
⑤：対象地の擁壁が一部傾いている箇所が見られる。また、対象地の東側は住宅地であり、騒音等に対する配慮をする必要がある。



⑧：対象地の擁壁が一部傾いている箇所が見られる。また、北側の敷地内には緑地が見られる。



⑦：対象地の北側は、東側と同様に住宅地である。



⑥：対象地と道路の間に用水路が流れている。また、狭隘な道路であり、大型トラックの進入が困難である。



図 対象地の位置図 (詳細図)